

みんな なかよく たくましく

令和7年7月1日

校長室だより No.15

かんがえよう いのちの大切さ！

けさ、放送でお話ししたように、みそら小学校では今日から「大切な命ウィーク」として、みんなで命の大切さについて考える期間になります。命は、みんなが平等に一つずつ持っていて、もしもなくなってしまうと二度と戻って来ません。そして、周りにいるたくさんの方が深い悲しみに包まれます。ですから、決して命を落とすことがないようにしてください。自分のために、さらに、周りの人のためにも。

みなさんに しょうかいした ほん

「いのちのバトン 97歳のぼくから君たちへ」(ダイヤモンド社)

し ぶん ひのほう しげあき
詩と文／日野原 重明

え
絵／いわさき ちひろ

しょうかい ほん いのち きみ も
紹介した本では、命とは「君たちの持っている時間」「君たちが使える時間」といっていました。

そして、今は自分のためだけに使っているかもしれませんが、大きくなったら、ど



うか自分以外の誰かのためにも君たちの命を使ってください、と伝えていました。私も

同じような考えを持っていますので皆さんに紹介しました。学校の図書室にあります。